2026 年 6 月 26 日

リコーリース株式会社
<コード番号：8566 東証プライム市場>

産学連携による MR リハビリアプリのワークショップを Welfare すずらん施設で開催しました

リコーリース株式会社（以下、当社）は、2025 年 12 月、介護事業を営む当社グループの株式会社 Welfare すずらん（以下、すずらん）施設において、北見工業大学　大学院工学研究科（博士後期課程）の平塚心太朗氏（以下、平塚氏）の開発する MR（Mixed Reality）リハビリアプリを用いたワークショップ（以下、WS）を開催しましたので、お知らせいたします。

■背景

当社は 2021 年より、すずらんをグループに迎え、介護領域での新たなビジネスを展開しています。本ＷＳは当社の介護領域における価値創出と、次世代を担う若手人材の研究支援の一環として、すずらん入居者様の同意を得て実施したものです。本取り組みは、当社の投資活動を通じたベンチャー支援ネットワークから平塚氏の紹介を受けたことを契機に実現しました。平塚氏の研究内容および開発中の MR リハビリアプリのコンセプトについて理解を深める中で、すずらんの介護施設との親和性を見出し、本ＷＳの開催に至りました。

■MR リハビリアプリの開発背景・内容

本アプリは、平塚氏が自身の父親の脳卒中後の経験を背景に、「誰でも楽しく継続できるリハビリ」の実現を目指して開発されたものです。コンテンツは、MR 技術を活用した空間内で釣り竿を操作し魚を釣るゲーム形式となっており、利用者は椅子に座ったまま楽しみながら上肢のリハビリを行うことが可能です。

■MR の特徴

MR は、現実空間とデジタル情報が高度に融合し、複数人が同時に仮想空間で釣り体験を楽しめるという、VR や AR にはない高いインタラクティブ性を実現しています。ヘッドマウントディスプレ

イを装着し、実際の手やコントローラーの動きを認識することで、個々の運動機能や認知機能に合わせたリハビリが可能です。

■WS の実施内容

今回の WS では、操作性や難易度の確認を行いました。あわせて、アプリの目的である「楽しみながら継続できるか」といった観点や、釣り以外のコンテンツ開発に関する意見について、アンケートを通じて収集しました。多くの入居者様にご参加いただき、高い評価を得ました。

■支援の成果

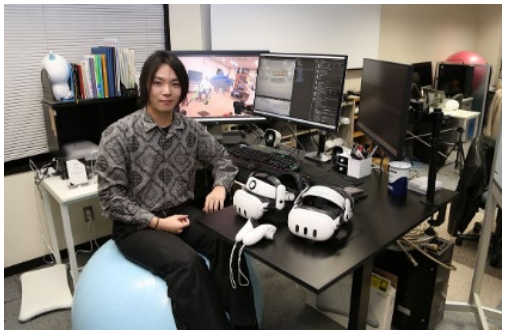
本ワークショップの内容は、IPA（経済産業省所管　独立行政法人　情報処理推進機構）が主催する「未踏 IT 人材発掘・育成事業」において、平塚氏によるプロジェクト成果として発表されました。その結果、技術力およびワークショップでの実践的な対応力が高く評価され、特に卓越した能力を持つと認められたクリエータである「スーパークリエータ」として認定されました。

■平塚氏の今後の展望

現在は、上肢機能にとどまらずリハビリ対象分野の拡張に取り組むとともに、医療機関と連携し、リハビリの効果を生理指標の観点から検証する研究を進めています。今後は博士後期課程においてエビデンスを蓄積し、社会実装を目指す意向です。

■まとめ

当社グループは、マテリアリティとして掲げる「豊かな暮らしをつくる」のもと、介護事業を通じて高齢者の QOL 向上と社会的課題の解決に貢献します。また、次世代を担う研究者との連携や先端技術の導入により、持続可能な社会の実現に向けて新たな価値創造に挑戦してまいります。



▲北見工業大学　大学院工学研究科（博士後期課程）　平塚心太朗氏



▲WS 実施の様子



▲WS 前後の上肢のふり幅の変化

以　上